

## 活動報告

|            |  |
|------------|--|
| 団体名        | 認定NPO法人 グッドネーバーズ・ジャパン  |
| 活動名        | 令和元年台風19号被災者支援ボランティアバス派遣福島いわき  |
| 活動期間       | 2019/10/20 ~ 2019/12/10  |
| 活動の成果      | <p>ボランティアによる清掃活動支援を経て、被災者が元の生活を取り戻すための第一歩を進める一助となることが出来た。またボランティアに参加した人たちに対しても、ボランティア活動の意義を発見、または再認識する機会を提供できた。支援対象の被災者からは、次の通り声をいただいた。</p> <p>自宅が床上1メートル以上浸水したお宅のお母さんから「台風の2日前から避難した。あれ以来ここ(自宅)に帰ってくるのが本当に嫌だったんだけど、ボランティアさんが片づけてきれいにしてくれたから、今は帰ってきたい、と思う」。ご自宅が浸水したご夫婦から「3.11の地震でも家の瓦が落ちたりあちこち破損してね、やっと落ち着いて5.6年たったら今度は台風の水害だわ。床上30センチまで水が来て、平屋なので家財道具はみんなダメになったけど、孫ちゃんの七五三の写真を捨てなければならなかったのが一番悲しかった。今日はボランティアさんがきれいに泥を出してくれて、床も乾いてこんなにきれいになって本当に嬉しい。やっとスタートラインに立てた気持ち」(お母さん)「いやいや、スタートライン以上だよ。これで新年を迎えることができる。」(お父さん)</p> |
| 寄付者へのメッセージ | <p>貴重なご寄付ありがとうございました。災害復興にはボランティアの力が不可欠です。でも最初の一步がなかなか踏み出せない人がたくさんいます。一方、一度でもボランティア活動に参加して、良い経験をした人はまた必ず参加してくれます。より多くのボランティアの力を投入するために、しっかりしたサポート付のボランティアバスをこれからも可能な限りたくさん実施したいと思います。</p> <p>ボラバス参加者の声：「グッドネーバーズのボランティアへの参加は正解でした。参加者も多く、自分だけ部外者のような疎外感を感じることもなく、被災者の方にもすごく喜んでもらえて“参加して良かった。求められればまた参加したい”と思うことができた活動でした。ボランティアはよく“無償の奉仕”というようなことが言われますが、“見返り”はあるべきだと思います。もちろん金銭的なものではありません。ボランティアを受けた人からの感謝の言葉であり、笑顔であり、ボランティアが“喜んでもらえて良かった”と思えることが、他のものには代えがたい何よりの“見返り”です。そんなことを実感できた、他では得難い貴重な2日間をありがとうございました。」</p>     |

(活動のようす)

